

雑穀の未来を築く優れた食品を表彰

日本雑穀アワード

業務用加工食品部門

日本雑穀アワードは、雑穀の専門知識と実践スキルを有する資格者が審査を担う、雑穀を活かした食品に特化した評価・表彰制度です。専門性に基づく厳正かつ公正な審査を通じて、優れた雑穀食品を選出し、雑穀市場の健全な発展と持続的な価値創出を目指しています。

応募期間 2025年 9月10日(水)～9月30日(火)

結果発表 2025年 10月28日(火)

対象商品(業務用加工食品部門)

飲食店、惣菜メーカー、給食・中食・外食業態、量販店惣菜部門などに向けて提供される、業務用サイズ・業務用仕様の雑穀加工食品が対象です。

冷凍米飯(雑穀入りご飯、混ぜ込み用ミックス雑穀など)
冷凍惣菜(雑穀入りハンバーグ、トッピング用雑穀など)
加熱調理済みパウチ商品(混ぜ込み用ミックス雑穀、雑穀入り粥など)
常温保存品(業務用サイズの雑穀クッキー・焼菓子・グラノーラなど)
その他、業務用パッケージ製品(中食・惣菜・調理支援向けなど)

※流通温度帯(冷凍・冷蔵・常温)は問いません。

※パッケージまたは仕様書・ラベル等に、雑穀の使用が明記されていることが必要です。

審査方法

商品本来の魅力や品質を正しく評価し、信頼できる選択基準を提供するため、明確な審査基準と専門的な評価体制を設けています。

審査を行うのは、本協会が認定する約3,000名の有資格者の中でも、特に高度な知識と実践力を備えた「雑穀アドバイザー」および「雑穀クリエイター」認定者です。他にはない「専門資格制度に裏打ちされた審査体制」を確立し、公平性と信頼性の高い審査結果を実現しています。

審査基準

味覚評価	味、食感、香り、色合い、調理後の仕上がり等
雑穀の生かし方	雑穀の特性を活かした使い方・表現力等
商品としての価値	使用用途の明確さ、価格、表示、パッケージ仕様等
雑穀普及への貢献	業務用市場への展開性、継続性、業界への波及力等

審査にかかる費用

1商品あたり 80,000円(税込 88,000円)

金賞受賞マークの使用にかかる費用

業務用加工食品部門では、以下の2種類の受賞マークがあります。

- ▶ 金賞受賞マーク
受賞商品そのものに使用可能
- ▶ 金賞原材料使用マーク
受賞商品を原材料として使用している商品に使用可能

協会作成シール提供 3円(税込 3.3円)/枚

商品個別印刷・独自シール貼付 1.5円(税込 1.65円)/枚

※ホームページ、カタログ、チラシ等での使用は、無料です。



表彰内容

審査はすべて、審査員による「絶対評価」で行われ、評価点に応じて「金賞」「銀賞」「銅賞」および「受賞対象外」を決定いたします。
なお、協会からの公表は金賞受賞商品のみであり、銀賞以下の結果については、応募の有無も含めて一切公表いたしません。

- ▶ 詳細情報・エントリーは
日本雑穀アワード公式サイト《募集要項ページ》
をご確認ください。

<https://zakkokuaward.jp/2025gyoumuinfo/>



一般社団法人 日本雑穀協会

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町15番6号 製粉会館6階

TEL:03-6661-7340

URL:<https://www.zakkoku.jp/>

FAX:03-6661-7350

E-mail:info@zakkoku.jp

受賞の有効期間

受賞後3年間、受賞実績の告知が可能です。なお、3年連続で金賞を受賞された場合は「殿堂入り」認定となり、有効期限はなくなります。